



第31号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.31

平成19年10月17日発行
発行者
港北区体育指導委員連絡協議会
編集
港北区体指協広報委員会
事務局
横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
☎ 045-540-2240
FAX 045-540-2245



第26期にむけて

港北区体育指導委員連絡協議会

会長 加藤 修

4月に委嘱を受けた港北区体育指導委員154名(内新人37名)で第26期のスタートを切り、早くも半年が過

ぎてしまいました。今はスポーツの秋10月です。その間の事業として6月新任体指研修会・7月夏休み子どもスポーツフェスティバル(参議院選挙の為中止)・9月港北区バタンク大会が終わり、11月港北区体育指導委員研修会・1月港北駅伝大会・2月港北区スポーツシンポジウム・3月港北区グラウンドゴルフ大会と続いています。以上が港北区体育指導委員連絡協議会の主な事業です。他に横浜市・港北区への協力事業の動員ま

た各地区連自治会等のスポーツに関する企画運営をしています。

平成21年には、横浜開港150周年・港北区制70周年を迎えます。そこで記念として平成19年度よりプレ事業が実施されます。体育指導委員としては港北駅伝大会が関連イベントになります。今年度より場所を日産スタジアム周辺に移す事により多数の出場チームと大勢の方々の応援を期待しています。

体育指導委員の役割は地域における生涯スポーツの普及と振興だと思います。現在、横浜市では体育指導委員を中心に、総合型地域スポーツクラブづくりを育成・支援しています。高齢者から子どもまでもがいっしょに楽しめる組織が求められています。まずは拠点となる場所が必要です。

今後共皆様方のご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

新地区会長の紹介

体指地区会長 就任にあたって

綱島地区体育指導委員連絡協議会
会長 黒住 武



綱島地区では、前酒井会長はじめ10年以上の人が6名退任されて新体指6名の

方が加入されて新しいスタートを切りました。皆さんの期待に応えられているかどうか自分自身で疑問です。これからは地区の方々の協力をあおぎながら区の三大行事、バタンク大会、駅伝大会、グラウンドゴルフ大会等を皆さんの協力をいただきながら友好を深め楽しみながらスポーツレクリエーション活動の振興を図りたいと思います。

会長となり

太尾地区体育指導委員連絡協議会
会長 伊藤 隆 司



4月より新会長となり忙しさの連続です。資料作りが大変です。体指定例会、地区のスポーツイベントの案

内状、予定表などの資料作りで休日でもパソコンを叩いています。現在は10月の健民祭の資料の作成中です。電話も毎日かけまくっています。地区の会議、活動は以前に比べて沢山あります。予定をカレンダーに書き込んで毎日チェックをしています。会長としての初年度は戸惑う事が多いですが責任を持って成し遂げたいと思います。

平成19年度事業計画

Table with 4 columns: 開催期日, 事業名, 会場, ※区分. Lists various sports events and their details for fiscal year 2019.

平成18年度事業報告

Table with 4 columns: 開催期日, 事業名, 会場, ※区分. Reports on sports events held in fiscal year 2018.

※区分欄…「主催」は主催・共催事業、「協力」は運営協力事業

第26期(平成19・20年度)役員紹介

◎: 委員長 ○: 副委員長

Table listing board members for various districts (e.g., 日吉, 綱島, 大曽根) across different committees like 地区会長, 企画研修委員会, etc.

第26期 港北区新任体育指導委員研修会

新任体指研修会について

新吉田地区体育指導委員 石井 雄二

平成19年6月10日。体指に任命されて2ヶ月、「新任体指研修会に出席してください」との事で、今回ここ、港北小学校へやってきました。

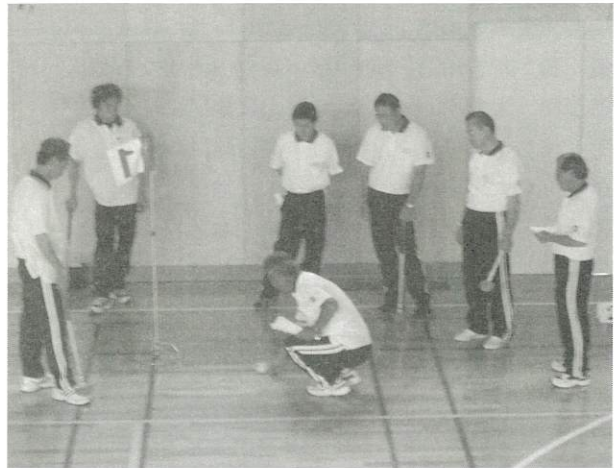
とっても不安一杯、期待一杯の今日の始まりでした。あいにくの雨、良い悪いは別にして体育館での研修会となりました。

新人体指約40名、講師約10名程度。「これが、これからなんやかんやで一緒に活動をする仲間か」という、なんというか、仲間意識のようなものを感じました。

外は雨、体育館の中で、ペタンク、グラウンドゴルフを実際にプレイしてみる。「これがペタンクか!」「これがグラウンドゴルフね」という極単純な感想。地区の先輩に、「研修会以来、ペタンクをやったことがない」と言われて、「これが最後のペタンクか…」などと、わけのわからない感慨にふけてしまいました。

なんやかんやで時は夕方。懇親会、会社でも、何でもこれが一番楽しいひと時。全員と知り合いに、というわけには行きませんでした。何か楽しい事の始まりを感じました。

これから一体どうなることやら、楽しみです!!



グラウンドゴルフのルール講習

第20回 港北区グラウンドゴルフ大会

第20回港北区グラウンドゴルフ大会

菊名地区体育指導委員 村山 茂

去る3月4日(日)素晴らしい晴天の中、第20回港北区グラウンドゴルフ大会が鶴見川樽町公園で開催されました。地区代表26チーム並びに一般応募22チーム、全48チームにて競われました。

年々グラウンドゴルフの人气が上がり一般応募においては、エントリーしても抽選に外れ出場出来ないチームも出てしまう状況です。出場選手においても非常に競技レベルがアップし、一打を争う“わくわく”する試合続きでした。審判を行う体指においても審判レベルを見られ緊張しながら慎重に“ジャッジ”致しま

した。地区優勝は、地区代表の2チーム合計の得点で争いますので2チーム12人が平均した競技レベルを求められます。地区対抗で“菊名地区”は優勝し、チーム対抗では菊名地区のチームが4年連続優勝と素晴らしい成績が残せました。

活気あふれる選手、審判、運営スタッフが全員にて第20回と言う区切りの良い大会の成功を作り上げ、来年の大会に弾みをつける素晴らしい大会と成りました。

開催日；平成19年3月4日(日)

開催場所；鶴見川樽町公園

参加人数；48チーム、288人

各賞は、次のとおり。



注目の一打

地区対抗	優勝	菊名地区	571
	準優勝	太尾地区	588
	3位	樽町地区	591
チーム対抗	優勝	菊名北町	275
	準優勝	琵琶畑A	280
	3位	TCCイーグル	282
一般・ハイスコア賞			
	師岡Aチーム	和泉 法夫	38
小学生・ハイスコア賞			
	箕輪町Aチーム	藤井 隆之	49
ホールインワン賞			
	篠原ナイスショット	石川 修	
	あすなるモンキーズ	長沢はま子	
ブービー賞			
	あじさいクラブ	高橋みずき	

第12回 港北区ペタンク大会

開催日；平成19年9月2日（日）

開催場所；鶴見川樽町公園

参加人数；64チーム、192人

入賞チームは、以下のとおり。

- 優勝 新吉田第一町内会（新吉田あすなる地区）
- 準優勝 大倉山ハイムA（太尾地区）
- 第3位 ポアロ（高田地区）
- 第4位 太尾白樺会（太尾地区）
- 第5位 ペタンコ（新羽地区）
- 第6位 琵琶畑レディース（樽町地区）
- 第7位 日吉台A（日吉地区）
- 第8位 大倉山C（樽町地区）

第12回港北区ペタンク大会を振り返って

ペタンク委員長 仲澤 照雄

9月2日（日）港北区ペタンク大会が、秋空の下、各地区代表50チーム、一般参加14チーム、192名の参加者を集め鶴見川樽町公園で開催されました。

ペタンクも区民の皆様に、すっかり定着したスポーツとなり、一般参加チームも年々増え、今大会は33チームが応募されました。

さて、試合は予選から決勝まで白熱した試合が展開され、連覇の難しさと、どのチームも優勝するチャンスがあることも証明されました。今後、どのチームが連覇をするか見届けたいと思います。また、このペタンク大会を更に盛り上げるために、応募チーム全てに参加できる様ルールの見直し等を含めて、役員会で検討していきたいと思っています。

最後に選手の皆さん、役員の皆さん、お疲れ様でした。



白熱した試合の連続



閉会式での表彰

第12回

港北区ペタンク大会での優勝を語る

新吉田あすなる地区

新吉田第一町内会 大竹・竹田・関

地区予選選抜によって、参加した我がチームは、昨年の区大会4位という成績を上回りたいという漠然とした目標はあったものの、まさか優勝するとは、自分達が一番びっくりしています。残暑厳しい中、予選は2勝1敗とブロック2位抜けでした。決勝トーナメントでも、日頃練習しているとはいえませんので、調子が安定せず、薄氷を踏むような試合もありました。それでも慎重な者、大胆な者、一か八か勝負に出たりと、三者三様の持味が試合を重ねるごとに良い目に出て、調子も尻上りに上向き、優勝決定戦では昨年の優勝チームの連覇を阻止するというおまけまでついた、まさに奇跡的な優勝だと思います。応援して下さい皆様感謝申し上げます。

編集後記

毎年行われる夏休み子どもスポーツフェスティバルが今年は選挙の為残念ながら中止となってしまいました。2年前からフットサルのお手伝いをしていますが子供達も体指もとても熱いのです。「元サッカー小僧」の集まった体指ですが相手は真剣な眼差しをした子供達です。蒸し風呂と化した体育館の中、時間がたつにつれて息があがり終わる頃にはもう「活き生き体指」の姿はありません。でも子供も大人もみんな笑顔です。大人相手にゴールを決めた時の子供の顔はとても輝いています。スポーツの素晴らしさを改めて実感できました。

来年は何事もなく開催されると思います。体指の皆さん、是非ご参加をよろしくお願いします。

広報委員 西山重光